

平成26年1月発行

第51号

社会福祉法人 水仙福祉会

〒533-0004 東淀川区小松1丁目14-12

TEL 06-6328-3786 Fax 06-6328-3833

URL <http://www.suisen.or.jp/>

題字 岡村 重夫

風の 新

保育園 装い新たに



園庭にて、みんなでピース

が強く要請されるようになり、早くからこの対策をせまられおりました。実際に、築35年を経過しており、老朽化が大変進んでいましたので、早晚解決しなければならない状況でした。

新園舎は鉄筋コンクリート造3階建（一部4階建）、延面積1445・70平方米、これまでの旧園舎の約2・5倍の広さになりました。

新園舎の特徴は、1階に地域子育て支援を行なう「子育てひろば」、早朝、延長の子どもたちが過ごす部屋を特別に設けたこと、ランチルームを用意し、交代でお昼を食べるようにしたこと、各階に教

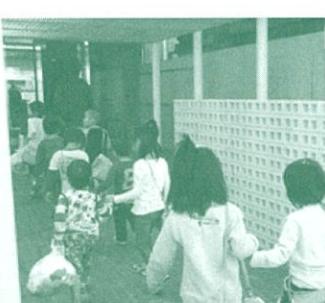
この新しい園舎には、外部の方、保護者や地域の方々から、「すばらしい園舎だ」と好評をいただいております。

しかし、保育は外観だけではなく中身が大切です。これまで以上に質の向上に努め、保護者や地域の信頼を得る施設にしていきたいと思っています。

しかし、この建物は1981年（昭和56）の建築基準法の改正前の建物であつたため耐震基準構造上、不備があると大変評判を得ておりました。

しかし、この建物は1981年（昭和56）の建築基準法の改正前の建物であつたため耐震基準構造上、不備があるとされていました。

阪神大震災以降、耐震補強



新園舎へ初登園の様子

に国庫補助が決まりました。ただし、昨

年の待機児童対策を兼ねての補助金のため、乳児30人の増員が条件となつたため建て替え予定の建物の規模が大きく膨らんでしまいました。

品の混雑を解消したこと、児の保育室内にDEN（洞穴）というコーナーを設けて、子どもたちが「隅っこ遊び」を楽しめるようにしたこと、廊下やテラスを広く取り、子どもたちの遊びの環境を豊かにしたこと、プレイルームを、旧園舎の1・5倍の広さにしました。

社会福祉法人 水仙福祉会 理事長兼風の子保育園園長 松村 寛

ころ、2012年（平成24）